

南栗原地区自治会連合会の秋の活動

2017/10/30 地区自連会長 五十嵐志郎

この秋はいろいろな行事が行われました。その結果をお知らせします。

《運動会（市民レク）を実施（10/1 南中学校）》

晴天に恵まれて、大勢の皆さん（450名）の参加で盛大に行われました。

ゲームでは体を動かし、他の自治会の人や知り合い、夫婦、親子でペアを組み、きずなが深まり良い運動になりました。各ブロックのテントではゲームの応援をしながら、お友達や家族の和気あいあいとしたふれあいがありました。そして、最後には抽選会があり、当選の番号アナウンスに耳をすませ、当選した人は喜びの笑顔にあふれていました。

役員の皆様のお陰で準備と進行がうまくいきました。ありがとうございました。皆様お疲れ様でした。



久々に行うラジオ体操で体をほぐしてから



お手玉が落ちないように注意しながら全力で



3人のリズムを合わせて



音を頼りに進みます



地震災害に備えて 毛布担架リレー



さあ昼食です 手作りのおかずを持って来た方も



新しい出会いに ワクワク



精神を集中してエイ 意外と難しい輪投げ



目一杯の力で綱を引きました ヨイショ!



渾身の力を出して、力を合わせて「ウーン」



踊りの輪はグランド一杯に



抽選会で大当たり おもわず笑顔が

《県安全安心まちづくり旬間パトロール》を実施 (10/14)

巡礼大橋下公園に各自治会より 44 名が集まり、開会式を実施。

その後、ブロックごとに小雨の中、ハンドマイク、のぼりやたすきを持ってパトロールを行いました。途中で雨が上がり、自分達の地域を良く知ることも出来ました。

パトロールを行うことにより、

- ① 防犯・事故に対する地域の意識を高めることができる
- ② 悪さをしようとする人に、この地域は『やりにくい』と思わせることができる
- ③ 事故や災害につながる芽を発見でき、事前に摘み取ることができる のではないでしょうか。

